



Art of Oral Science Winter Meeting 2010

11.28.2010 神奈川県歯科医師会館



10:00~ 矢島 安朝 先生 ご講演

東京歯科大学卒業

東京歯科大学口腔インプラント学講座主任教授

(社)日本口腔外科学会専門医、指導医

(社)日本口腔インプラント学会専門医、指導医

(社)日本顎顔面インプラント学会指導医

演題； インプラントのトラブルシューティング

～急増するインプラント医療事故への対応～

抄録：

インプラント治療は、欠損補綴の一手段としての地位を確立し、長期間に及ぶ維持、安定性が広く認められています。しかし、インプラント治療に関する様々なトラブルが急増し、歯科における医療紛争の主役になっているのも現状です。現在のインプラント医療にとって、このようなインプラントの負の部分で「変革」することが重要であり、エビデンスに基づいたインプラント医療を確立するためにも早急な解決が望まれます。

そこで今回の講演では、当科に来院したインプラントの医療事故症例を中心に、事故への対応とその予防法を先生方と一緒に考えてみたいと思います。

12:00~ Lunch

13:00~ 上野 大輔 先生 鶴見大学口腔顎顔面インプラント科

ITI スカラーとして米国留学して

近年、日本の歯科医療を巡る状況は悪化し続けてきており、歯科医療のありかたそのものが議論されるようになってきています。

2009年10月から1年間、ITI スカラーとしてコネチカット大学に留学してみて、感じた米国と日本の歯科医療や教育システムの違い、その中で両国の利欠点について文献を通して考察したいと思います。また、米国留学での研究環境、日常生活についても写真で紹介したいと思います。

13:30~ 宝崎 岳彦 先生

KISシステムを用いたインプラント治療の臨床応用について

近年インプラント治療にコンピューターガイドットを利用したガイドドサージェリーが普及しつつある。今回、残存歯間(近遠心)距離が乏しいケースへ、モーションキャプチャー系のIGI(Denx社)システムを応用したサイドエントリーKISシステムによりインプラントを埋入した症例を発表したいと思います。

14:00~ 渡辺 隆彦 先生

”Sinus Lift Case入門～ポイントと反省を考える～”

先日はじめて自分で施術したSinus Liftから学んだ基礎的事項を見直しながら、Opeの選択、施術注意点、おさえどころを発表させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

14:30~ Break

14:45~ 室木 貴行 先生

初めてのオール・オン・フォー ～緩んじょうんです～

ノーベルバイオケアが提案する僅か4本の埋入で、片顎フルマウス(12本の)人工歯を支える設計、ストローマンでもやれるの？知人の“大丈夫じゃない？”の一言を心の支えに初めて挑んでみました。出来るには出来あがりでしたが、無知である事が髓所に露呈し、適合不適？スクリーリテンションの緩みが怖い毎日です。

15:15~ 森田 春紀 先生

歯科技工所の現状

技工士不足と社会のニーズに答えた技工を考える ～プレス法とレイヤリング法～

15:45~ 高橋 恭久 先生

～インプラントの撤去法と判断基準～

最近インプラント治療が日常的に密着する中で、インプラントを撤去すべき事例が急増している。今回の報告では、インプラント撤去法について分類分けをし、その利点と欠点について新しい撤去法もふまえてまとめたので報告する。

16:45~ Summary

17:30~ 忘年会 うまやの食卓 会費3000円